

授業計画（シラバス）

■科 目		歯科保健指導Ⅲ		■講師名		清水 秀子	
Ⅱ部 2 学年		後期 15 週		15 コマ (1 コマ 90 分授業)		総時間 30 時間 演習 1 単位	
■学修概要							
1 年次の歯科保健指導Ⅰの学習内容と臨床実習での学びをもとに国家試験に対応できる知識と臨床に活かせる指導技術を体得する。							
■授業目的							
歯科保健指導及び歯科衛生教育の基礎的技法を修得し、臨床および公衆衛生または年齢対象別にさまざまな状況に十分対応し得る能力を培い、実践できるようにする。							
■授業方法							
講義、グループワーク、グループディスカッション、発表							
■教科書（書籍名・著者・出版社）							
歯科衛生学シリーズ／歯科予防処置論・歯科保健指導論 医歯薬出版							
■成績評価・講義上の注意							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業態度、出席状況 ・ 医療従事者としての基本的な態度、身だしなみ ・ 保健指導の技術（伝わりやすい発声、言葉選び、表情など） 							
■実務経験							
歯科医院における予防業務、う蝕予防教室における講師経験および歯科医療機器メーカーでのセミナー経験を持つ。そのような実務経験から行動変容につながる保健指導を考えていきたい。							
■授業計画（講義の流れ）							
1	保育園口腔衛生活動実施目的						
2	小児の発達段階を考える						
3	指導案作成①						
4	指導案作成②						
5	指導案作成③						
6	台本作成①						
7	台本作成②						
8	媒体作成①						
9	媒体作成①						
10	媒体作成①						
11	リズム遊び、手遊び歌の挿入						
12	指導練習①（発表とフィードバック）						
13	指導練習②（発表とフィードバック）						
14	最終リハーサル						
15	定期試験、解答解説						